

## 「第2回『禅の里』まちづくり講演会 ～禅の道をひらく～」 【開催報告】

2月16日(土)13:30より、上志比文化会館サンサンホール（永平寺町）で「第2回『禅の里』まちづくり講演会～禅の道をひらく～」が開催されました。

当日は、永平寺町内だけでなく、近隣の福井市・坂井市などからもご来場いただき、合わせて約480名の方々のご参加のもと、たいへん盛況な講演会となりました。ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。

講演会では、福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館前館長の水野和雄先生より「越前における禅文化のはじまり～道元禅師の弟子たち～」と題してお話いただき、続いての基調講演では、吉峰寺護持会の多田美知子先生より「上志比と吉峰寺～道元禅師の足跡をたどる～」をテーマにご講演いただきました。



【講演会の様子】

講演後は、福井工業大学の吉田純一教授に進行役を務めていただき、水野先生、多田先生、永平寺代表・吉峰寺知客 渡辺孝道氏、吉峰寺護持会代表今澤重英氏、『禅の里』まちづくり実行委員会委員・永平寺門前観光協会会長の山口悦男氏の5名で意見交換会を行い、今後のまちづくりの方向性を探りました。

講演内容・アンケート結果等の詳細については、後日、ホームページに公開します。



【意見交換会の様子】